

NMI

マグネット・ストレーナ

SMS型

取扱説明書

日本マグネティックス株式会社

目 次

1. はじめに	……P2
2. 注意事項	……P2～P3
3. 基本仕様	……P3
4. 基本部品構成	……P4
5. 取付け	……P4
6. 保守・管理	……P4
7. 修理・改造	……P5
8. 保証	……P5
9. 連絡先	……P5

NMI

1. はじめに

この度は、弊社のマグネットストレーナSMS型を御購入頂き、誠にありがとうございます。
安全に正しくご使用して頂くためにも、ご使用の前に本説明書をご覧の上、正しくお使い下さい。

2. 注意事項

警告

1) 磁気注意

- ・磁気カード、医療機器、電子機器、精密機器等を近付けないで下さい。
データの消失や誤動作の原因になる恐れがあります
- ・強力な磁石を使用しています。
指詰め、挟まれケガをする恐れありますので、棒磁石の取扱いには注意をして下さい。

2) 吹き出し注意

- ・処理液が流れているときは、蓋をしめる金具は緩めないでください。
蓋が飛び身体に当たりケガをする恐れがあります。
液が目や口に入る恐れがあります。
もし入った場合は、専門医師の処置に従い治療して下さい。

注意

1) 振動、衝撃

棒磁石の中に入っている永久磁石は、大変もろいものです。振動や衝撃を与えると欠け、破損にて減磁の原因になります。

2) 分解

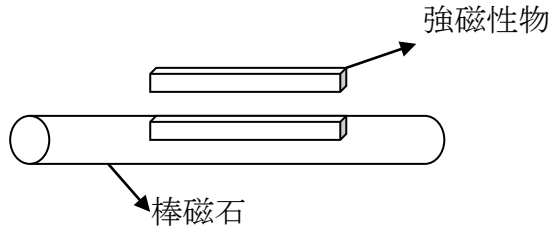
棒磁石の内部は、特殊な磁気回路を組んでいます。
一度分解すると元の磁力の強さには戻りませんので分解しないで下さい。

3) 使用雰囲気

中性域でできるだけ使用して下さい。
UBタイプ、SBタイプは酸性域で耐蝕性が低いので外筒パイプの腐蝕、摩耗によるピンホールや亀裂により内部に侵入すると磁石の損傷減磁が起こります。

4) 強磁性体を繰り返し付着させないで下さい。

棒磁石の表面に鉄板等の強磁性物を繰り返し付着⇔引離しを行うと減磁することがあります。



5) 交流磁界の影響

交流磁界中に棒磁石を入れると減磁します。
着磁器、脱磁器の中には入れないで下さい。

6) 温度、圧力の影響

使用温度範囲以上で使用すると、元の磁力に戻りません。
必ず仕様の範囲で使用して下さい。

3. 基本仕様

型式	接続口径	棒磁石寸法／本数	重量(kg)	備 考
SMS-1 型	1S	$\phi 25(\phi 24.2) \times 115L / 5$ 本	6	
SMS-1.5 型	1.5S		6	
SMS-2 型	2S		6	
SMS-2 型	2S	$\phi 25(\phi 24.2) \times 145L / 7$ 本	10	
SMS-2.5 型	2.5S	$\phi 25(\phi 24.2) \times 155L / 5$ 本	10	
SMS-3 型	3S		10	
SMS-3.5 型	3.5S		11	

最高使用圧力：0.7MPa(7kgf/cm²)以下

最高使用温度：UUB タイプ(1.4TESLA)・・・100℃

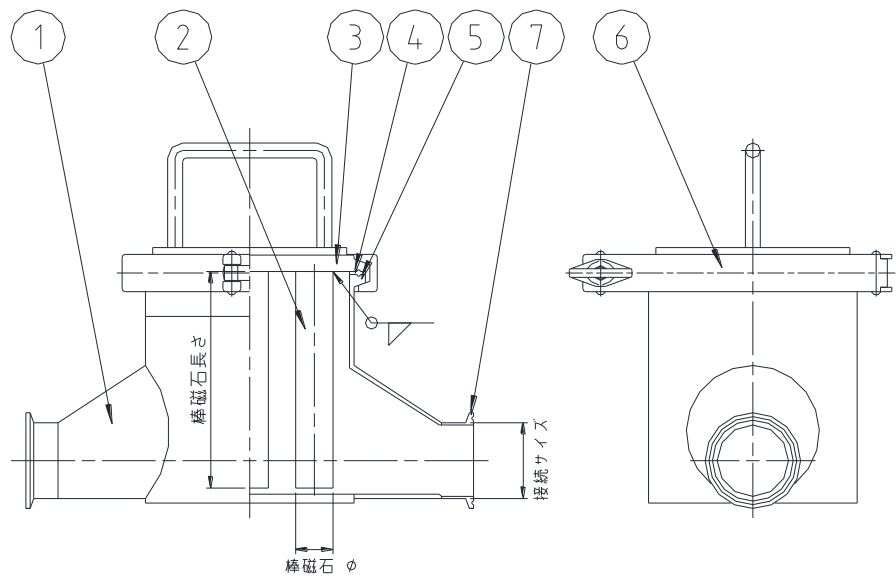
UB タイプ(1.2TESLA)・・・100℃

SB タイプ(1.0TESLA)・・・80℃

HB タイプ(1.0TESLA)・・・200℃

FB タイプ(0.3TESLA)・・・100℃

4. 基本部品構成



7	溶接ヘルム	2	SUS304	
6	クランプバンド	1	SUS304	
5	溶接ヘルム	1	SUS304	
4	ヘルムガスケット	1	Si	
3	蓋「ヘルムキャップ」	1	SUS304	
2	棒磁石	5	SUS304	
1	ケーシング	1	SUS304	
品番	名称	数量	材質	備考

5. 取付け

- 1) 取付けは接続口径にあったサイズに接続して下さい。
無理に接続すると液漏れの原因になりますのでご注意下さい。
接続する機器の振動が伝わらないようにして下さい。破損の原因になります。

6. 保守・管理

- 1) 磁着物が吸着されるがままに放っておくと磁選効率はどんどん低下して
いきますのでご注意下さい。
磁着物はできるだけこまめにウェスなどで棒磁石から拭き取って下さい。
高頻度の清掃がより高い磁選効率になります。

7. 修理・改造

弊社の合意なく改造や分解をした場合は、その結果について一切の責任を負いかねます。

分解は非常に危険な行為であり、適正に設計、製作された磁気回路に損傷を与えますので絶対に行わないで下さい。

8. 保証

保証期間は納入後、一年間とし、この期間内に正常使用しているにもかかわらず不具合や損傷が生じた場合は無償で修理、交換致します。

但し、その場合の二次的保証は免責されるものとします。

摩耗性の高い原料や腐食性の原料を処理したり、磁選目的以外での使用方法による不具合や損傷が生じた場合はこの限りではありません。

9. 連絡先

日本マグネティックス株式会社			
所在	本社工場	東京営業所	大阪営業所
住 所	〒818-0114 福岡県太宰府市北谷ソイラ 716-2	〒114-0013 東京都北区東田端 1-7-3 田端フクダビル 3F	〒532-0011 大阪市淀川区西中島 7-6-12 新大阪駅前末広ビル 3F
電話番号	0 9 2 (9 2 2) 7 1 6 1	0 3 (3 8 9 5) 6 2 7 1	0 6 (6 3 0 4) 6 6 6 8
F A X 番号	0 9 2 (9 2 2) 7 1 6 2	0 3 (3 8 9 5) 8 4 5 6	0 6 (6 3 0 4) 6 4 8 5